

うおぬま 社協だより

No.80
令和4年
9月25日号



この社協だよりは、赤い羽根共同募金配分金で発行しています。



ボランティアで育つ思いやりのこころ



川の
清掃活動

福祉への理解と关心を高めることを目的に「夏休みボランティアスクール」を開きました。小出中学校の生徒96人が参加し、施設とのオンライン交流や清掃活動などに取り組みました。(関連記事 P5)

主な
内容

- ◆ P2、3 赤い羽根共同募金運動
- ◆ P4 相談案内 ほか
- ◆ P5 小学校×デイサービス交流会 ほか
- ◆ P6 善意のご寄付 ほか



赤い羽根共同募金に ご協力をお願いします



運動期間
10月1日～12月31日

赤い羽根の募金活動は、「じぶんの町を良くするしくみ」です。皆さまからお寄せいただいた募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるように、地域福祉活動を行う福祉団体や、ボランティア団体の活動費に役立てられます。

魚沼市の
目標額

9,773,000円

◆県内の福祉団体・施設及び
災害支援活動に活用されます
2,058,000円(全体の約2割)

◆魚沼市内の福祉事業に活用されます
7,715,000円(全体の約8割)

✓ 目標額って？なぜ金額が決められるの？

共同募金は、集める前に使いみちを決める「計画募金」です。今年集めた募金を来年の活動に役立てるため、あらかじめ必要な募金額の計画を立ててから募金運動を行う仕組みになっています。

✓ どんな募金の方法があるの？

戸別募金

自治会を通じて各世帯に封筒を配布し、
お願いする募金です。

個人大口・法人募金

個人や企業の皆さんに
お願いする募金です。

職域募金

企業や官公庁で働いている皆さんに
お願いする募金です。

学校募金

園児・児童・生徒さんにお願いする
募金です。

街頭募金

スーパー・マーケットの店頭や、イベント
などで寄付を呼びかける募金です。

その他の募金

商店や銀行の窓口に募金箱の
設置をお願いする募金です。

どんなことに使われているの？

●ふれあい配食サービス



安否確認や閉じこもり防止のため、見守りが必要な世帯にお弁当をお届けしています。

●地域の茶の間



地域の方が主体の交流の場づくりを支援しています。

●広報誌の発行



地域で活動されている方のご紹介や福祉の情報をお知らせしています。

●新入生記念品贈呈



市内の小学校に入学する児童に黄色の体操着袋を配付して、地域全体の見守り活動を支援しています。

魚沼市ではこれらの事業のほか、福祉・ボランティア団体の活動に活かされます。



»» 赤い羽根共同募金にご協力いただいた皆さんへ

皆さまからお寄せいただいた募金は市内の福祉・ボランティア団体等へ助成し、有効に活用されています。

昨年度助成を受けられた団体・施設より、市民の皆さんへメッセージが届いています。



さくらんぼの会

パン焼き体験

障がいをもつ子どもと家族同士の交流を目的に活動しています。助成金は自立を目指したパン作り技術の習得のため活用させていただきました。コロナ禍で2回しか実習できませんでしたが、上手に焼けるようこれからも頑張ります。



魚沼音声訳の会

音声訳技術の向上

視覚障がいのある方のために市報などを音声訳し、必要な情報を届けています。新人が入会しましたので、助成金を活用した音声訳技術の基礎研修会を行うことができ、助成金のありがたさを感じています。大変ありがとうございました。



めぐみ幼稚園

心の教育・体験

コロナ禍で規制の多い園生活が続く中でも、助成金のおかげで紙芝居や絵本の読み聞かせなどで園児の笑顔を見ることができました。またゴミ拾い用の道具も購入でき、良い心の教育体験を実施することができました。募金をお寄せいただいた皆さんに感謝申し上げます。



ほりのうちボランティアの会

慰問交流

コロナ禍により、通常の活動である障がい者施設の方との交流ができないかったため、助成金を活用して手作りうきんや花のアレンジメントを贈りました。施設の方から喜んでいただき、とてもうれしく思います。ありがとうございました。



とんとんお話の部屋

読み聞かせ・おはなし会

依頼に応じて絵本の読み聞かせや人形劇をお届けし、楽しい時間を共有しています。

コロナ禍で中止のイベントもありましたが、助成金を活用して感染対策を万全にし、来場してくださった方々におはなし会をお届けすることができました。ありがとうございました。



令和4年度 社協会費のお礼

会費納入につきまして、多くの市民の皆さん並びに事業者の皆さんからご協力いただき、ありがとうございました。また、会費をとりまとめくださいました自治会役員の皆さんをはじめ、関係者の皆さんに厚く御礼申し上げます。

ご協力いただきました会費は、貴重な財源として、魚沼市の地域福祉の推進のため、各種福祉事業に活用させていただきます。

今後とも、当会の活動に対し、温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。

なお、会費の収納結果につきましては、次号にてご報告いたします。誠にありがとうございました。



生活の困りごと相談

秘密厳守・相談無料

ひとりで抱え込まず、社協へご連絡ください！

お金の管理が
難しく
なってきた…



生活が
苦しい…

子どもの
ひきこもりが
心配…

働きたいけど
自信がない…

身寄りがなくて
もしもの時が
心配…

例えば、
// こんなことで悩んでいませんか？ //



相談員が丁寧にお話を伺います。各種制度の紹介や必要な手続きのサポートをはじめ、各分野の専門家とも協力し、問題解決に向けてお手伝いします。

問合せ

詳しくは下記電話番号または相談フォーム(下記QRコード)から、お問い合わせください。

■連絡先

堀之内支所 ☎ 794-4300 小出・湯之谷支所 ☎ 792-8181
広神支所 ☎ 799-3990 守門支所 ☎ 797-4882
入広瀬支所 ☎ 796-2549

QRコード



■受付時間 8:30～17:30 ※土日祝日、年末年始は除く

相談フォーム URL

<https://www.uonuma-shakyo.or.jp/soudan-form/>

■会場
申込・問合せ

地域福祉課
☎ 792-18181

■開催日時

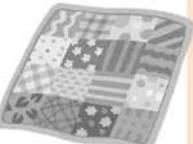
毎月第2・第4木曜日
(おひとり1時間程度、無料)
13時30分～15時30分

身寄りなし相談会

身元保証や死後対応など、身寄りのないことによる困りごと相談会です。
ご本人や支援者などお気軽にご相談ください。

■展示期間
9月13日～10月7日 8時30分～17時30分

■会場
小出ボランティアセンター
1階ロビー



作品展のご案内

参加者の皆さんハンドメイド作品などを展示しています。ぜひご覧ください。

■開催日時
偶数月の第2水曜日
13時30分～15時30分

■開催日時
偶数月の第2水曜日
13時30分～15時30分
会場 小出ボランティアセンター
地域福祉課 ☎ 792-18181

あなたやりたいことや悩んでいること、話してみませんか。
びあさぽとは「ピアサポート」の略称で仲間同士の支え合いのことです。
毎回ひとつのテーマにそつて気軽におしゃべりして、新たなつながりを一緒につくっていきましょう♪

参加者
募集！

女性のためのびあさぽ



無料
申込み不要

小学生が企画！

デイサービスとの交流会

須原小学校

6月2日、守門健康センターで、須原小学校4年生と守門デイサービスセンターの交流会を行いました。

この交流会は、福祉について学習した4年生が企画。須原小学校の子どもたちから自己紹介を兼ねたクイズと歌の披露があり、デイサービスからは5月に植えた花苗と編みぐるみをプレゼントしました。

デイサービスの利用者さんは、「久しぶりの交流で元気をもらった」「うれしくて涙がでた」と話され、涙拭いながら子どもたちとの交流を楽しみました。



湯之谷小学校

7月1日、湯之谷小学校4年生と湯之谷デイサービスセンターでオンライン交流会を行いました。

4年生が5月に「認知症サポーター養成講座」を受講し、今回の交流会を企画。

オリジナル紙芝居「米太郎」を考え、披露してくれました。質問タイムでは、今と昔の生活の違いについて新発見や驚きがあり、大盛り上がりました。

デイサービスの利用者さんは、顔をほころばせながら交流を楽しんでいました。



4年生の皆さん、素敵な交流会をありがとうございました！

24時間テレビ45 「愛は地球を救う」

8月29日、社会福祉協議会各支所窓口に、募金をお寄せいただきました。あたたかいご支援とご協力ありがとうございました。

募金総額 18,002円

事業中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大により、10月に予定していた「ふれあい福祉フェスティバル」は中止いたします。

開催を楽しみにしてくださった皆さまには大変申し訳ございませんが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

■問合せ 地域福祉課

☎ 792-8181



夏休みボランティアスクール

7月26日から8月24日まで、小出中学校の生徒が、夏休みを利用してボランティア体験を行いました。

メニューの中から、生徒がそれぞれ体験したいものを選び、相手のことを想って工夫しながら活動しました。

この体験を通して地域の一員として福祉を身近なものに感じ、考えるきっかけになってくれたら嬉しく思います。受け入れ先の団体・地域の皆さんありがとうございました。



メッセージカード
作成とお弁当配達



つながる地域み~つけた - 守門みまもりプロジェクト -

上条 コミ協

会長：多田 勝也さん

前からコミ協では高齢者や子どもたちの見守りをやろうって話はあったけど、ただ車に「見守り中」とかのステッカーを貼るだけじゃ、あんまり意味がないなあと思って。まずは、ご近所の人どうしが気にかけあう気持ちを広めたいと思ってこの活動を始めました。

このロゴを見るたびに、「となりのおばあちゃんどっけだろ?」とか「そういえば最近あこんしょ顔見ねえな」とか、普段より少しだけ近所のことを気にかける、そんな地域になつたらいいなって思っています。



このプロジェクトでは、地域の商店や企業の方々からもご協力いただき、配達などで何かあったら情報をお知らせくださいという形で見守り活動につなげています。



見守りステッカーがあることによって、地域に住むみなさんの意識づけにもなっています。

お互いに気軽に声をかけ合える、そんな横のつながりが広がることによって、安心して暮らせる地域になっていければと思います。

須原 コミ協

会長：上村 重信さん

少子高齢化や人口減少によって、昔ながらの地縁(巻など)や血縁(家族・親戚)による助け合いが難しくなってきてる中、須原・上条・コマユーニティ協議会では、「みまもる つながる すもんのわ」を合言葉に、誰ひとり取り残さないことを目指して「守門みまもりプロジェクト」を昨年度よりスタートしました。このプロジェクトは「いつもと様子が違うな」「○○さん元気ないな」と思つたひ、少し勇気をだして区長や民生委員、または社会福祉協議会に伝えてもいいつ、ご近所同士の支え合いの輪を広げていこうとする取り組みです。

取り組みにあたって、感じてこむりやむれかみの地域への想いなどをお聞かせいただきました。

7月、セブンイレブン魚沼湯之谷店様より、飲料水などのご寄付をいただきました。これは、株式会社セブンイレブン・ジャパンと新潟県及び新潟県社会福祉協議会が、生活に困難を抱えた方などへの支援や地域福祉の推進を図るため、令和2年1月16日に締結した「商品寄贈による社会福祉貢献活動に関する協定」に基づくものです。いたいた飲料水等は、セブンイレブン・魚沼湯之谷店様のお気持ちとともに、必要としている方や地域の福祉団体等へお届けしました。



企業による社会貢献活動

♥ 善意のご寄付 ♥

令和4年6月
～
令和4年8月

寄付金

堀之内	堀之内退職公務員連盟	様	92,844円
井上 雅子	様	26,162円	
匿名	様	30,000円	
魚沼山野草の会	様	5,550円	
今井 トモ	様	1,000円	
南魚沼市	コカ・コーラ ボトラーズジャパン(株)	様	305円

寄付物品

羽越建設株式会社	様	米30kg
三井観光株 P.ステーション小出店	様	お菓子
熊沢 義彦	様	紙おむつ、ポリ袋ほか
セブンイレブン魚沼湯之谷店	様	食品、雑貨
ものずき村有志	様	野菜

※その他に匿名を希望された方々から、紙おむつ、石けん、野菜などをいただきました。事業等で大切に活用いたします。